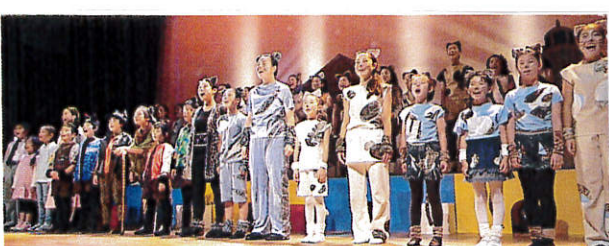


指揮者の松尾葉子さんと司会を務めたバリトン歌手・宮本益光さん、そして神奈川フィルハーモニー管弦楽団をはじめとする豪華アーティストが一堂に会した「ファンタスティック・ガラコンサート2017 in summer」の公演が、7月2日（日）に行われました。いつもは年末に開催されているのですが、会場である神奈川県民ホールが約1年の改修工事に入るということで夏に時期を移して行われたのです。今年はこのにも出演してもらおうという計画がなされ、光栄なことに赤い靴ジュニアコーラスが、東京都葛飾区のシンフォニーヒルズ少年少女合唱団とともに声を掛けていただきました。小学校1年生から出演してほしいというお申し出に、最初は戸惑いました。合唱することになったのは、小さな子ども達にも馴染みのあるディズニーマジックの曲でしたが、そこに複雑なアレンジが加えられていたり、急遽曲目が変更になったりしたのです。もちろんよりよいステージを創り上げるための工夫や試行錯誤なのだと思いますが、3月まで幼稚園生であった団員もおり、定期演奏会後の限られた練習時間の中で新曲をマスターするのはさぞかし大変だろうというところで、不安もありました。しかしせっかとお招きいただいたということで、挑戦してもらおうことにしました。県民ホールの方も、臨時で行うことになったレッスンの会場を見つけてくれるなど、全力でサポートしてくださいました。そして本番では、千人を超える観客を前に力むこともなく堂々と歌い、見事にやり遂げることができました。「こどもは本番に強い」なんてジンクスもありますが、皆さんの努力が実を結び、素晴らしいステージになったのだと思います。主催者も「こどもの力はすごいですね。とても評判が良かったですよ」と嬉しそうに話してくださいました。本当によかったですね。その前日、ゲネプロの前には横浜市開港記念会館で中区制90周年の記念式典が開かれ、ジュニアコーラスが「横浜市歌」を歌いました。翌日の神奈川新聞はその模様を大きくカラーで取り上げてくださったのですが、皆さんご覧になったでしょうか。

15日（土）・16日（日）は「横浜スパークリングトワイライト2017」でした。この時期といえば例年はまだ梅雨の最中、屋外でのイベントともなると天気心配でしたが、今年には梅雨明け宣言を待たず暑い日が続き、2日とも快晴。夜の火花も多くの人を呼びました。毎年出演させていたいただいているのですが、今年も定期演奏会で披露した合唱ミュージカル「100万回生きたねこ」を初日である15日に、山下公園の石のステージで再演しようと張り切っていました。シルクセンターの会議室から全員猫コスチュームで公園を歩きステージに向かったのです。お母様方からは「皆猫になりきって素晴らしい演技をした」という講評をいただきました。残念ながら私は同時刻に母校で講演を頼まれ、「出会いの美学」というテーマでお話をしていました。100万回生きたねこの主人公も生まれ変わり、様々な飼い主、そして愛する白猫と出会いますね。3時50分、「ちょうど今、私達の赤い靴ジュニアコーラスが100万回生きたねこの合唱ミュージカルを披露していますが、輪廻転生（りんねてんしゅう）



は猫の世界にもあるというお話なのです」というエピソードで講演を締めくくりました。

17日（月・祝）長野県の伊那少年少女合唱団がみなとみらいホールのコダリー協会主催のコンサートに出演しました。前日には赤い靴ジュニアコーラスと交流コンサートをを行う予定でしたが、3連休のため、先方が滞在するホテルも交流を行う劇場も予約できず、次の機会を楽しみにすることにしました。伊那のステージはモニターで拝見しましたが、大人の合唱団に引けを取らないような素晴らしいものでした。

23日（日）「ヨコハマメリー」の中村監督のドキュメンタリー映画「禅と骨」の完成披露プレミアム上映会が、公開に先駆け、百年記念の横浜市開港記念会館で行われました。当時、赤い靴ジュニアコーラスとして出演した団員と、その保護者1名を招待していただきました。夏休みの始めということで、部活動の試合、特訓などで上映会に来られた団員は20名足らずでしたが、代わりにお母様が見えたご家庭もあり、皆で完成を祝いました。監督によると制作は8年がかりということですが、団員を撮影したのが4年ほど前ということに懐かしい気持ちになりました。若い中村監督の凝りに凝ったドキュメンタリー映画は、リアリティーを徹底的に追求する姿勢と鮮やかな手法に満ち溢れています。横浜では伊勢佐木モールをちよつと入った横浜ニューテアトル、都内ではポレポレ東中野、キネカ大森他にて9月2日（土）より全国で順次公開されます。そして、7月29日（土）・30日（日）には関内ホール、小ホールにて横浜市民こどもミュージカル「横浜三塔ねこ物語」の公演が行われ、大成功の裡に幕を閉じました。笑いあり、涙ありのミュージカルに観客の皆様も大盛り上がりで、一曲歌とダンスを終えるたびに温かい拍手と歓声が上がりました。一生懸命な姿を見せてくれたこども達、そしてこの公演のために尽力してくださいました保護者やスタッフの皆さんも喜びを感じたことと思います。そして、今回の出演者の活躍は、9月23日（土）のイベントでの再演、ハローよこはま、東京湾大感謝祭へと続いていきます。

2017.7.31 団長 松永春  
写真右「ファンタスティック・ガラコンサート」 県民ホール 7/2  
7/15 左「横浜市民こどもミュージカル」 横浜三塔ねこ物語 関内小ホール 7/29・30

今後のスケジュール

9/18 (月・祝) 横浜文化体育館 2017 国際ジュニア体操競技大会 横浜市歌斉唱 保護者招待券あり 赤い靴ジュニアコーラス青隊・赤隊
9/23 (土・祝) 横浜市開港記念会館 開港100年・童謡100年記念 ～合唱の贈りもの～ 詳細は後日
10/1 (日) 中区制90周年記念式典 横浜市開港記念会館 詳細は後日 横浜市歌斉唱 赤い靴ジュニアコーラス
10/3 (火) 19時 開演 戸塚区民文化センター さくらプラザ アフリカに光と風を ～西本梨江絵本コンサート～ 赤い靴ジュニアコーラス 出演
10/22 (日) 横浜赤レンガ倉庫 東京湾大感謝祭 詳細は後日 横浜市民こどもミュージカル 出演
11/26 (日) クイーンズスクエア横浜 横浜市-サンディエゴ市姉妹都市提携 60周年記念式典 赤い靴ジュニアコーラス 出演 詳細は後日
12/3 (日) 横浜市開港記念会館 中区合唱祭 横浜☆男声合唱団 赤い靴ジュニアコーラス&ATF 出演
12/9 (土) 杉田劇場 詳細は後日 磯子区制90周年記念式典 いそこの風・磯子の海 合唱 赤い靴ジュニアコーラス&ATF 出演
12月 クリスマスキャロル インターコンチネンタルホテル 日程・詳細は後日